

志小安全・防災だより



H30.7.20 NO.18
安全・防災担当：早坂 潤

さあ、いよいよ夏休み、約束事をしっかり守って楽しく過ごそう！

1学期も今日で終わり。明日から楽しい、楽しい夏休みです。宿題や家の手伝い等を計画的に行い、夏休みにしかできないことをたくさん経験してほしいです。安全・防災だよりでお知らせするのが遅くなってしまいましたが、5日（木）に防犯訓練と「志小アルカス」入団式が行われました。「アルカス」とは、小・中学生・高校生の子もたちが自ら中心となって非行防止、防犯意識等を高め、子どもたちの視点から保護者や地域の方々に情報を発信し、よりよい地域環境づくりを目指して活動するものです。「志小アルカス」の名称は、6年生の子もたちが考えました。このように1学期は、子どもたちが安心・安全な生活を送れるように、地域の人たち、警察署や消防署の方々のご協力をいただきながら安全教育に取り組んできました。明日からの夏休みが子どもたちにとって有意義なものになるように、学校ではこれまで教えていただいたことの振り返りを行ってきました。ご家庭においても、「夏休みの暮らし」に書かれていることをもう一度確認をし、子どもたちが事件や事故に巻き込まれることのないようにくれぐれも細心の注意を払っていただきたいと思います。よろしくお願いたします。



オクトポリスさんとフリコ
マインダーさんもこの日
のために来てくれました。



南三陸警察署の佐藤署長より、子どもたちの防犯訓練が立派だったこと、「い・か・の・お・す・し」をしっかり守って自分の命が危険にさらされないようにしてほしいこと、志小で取り組んでいる「くろしお宣言」の4つの誓いを守り、友達を傷付けたりしないようにしてほしいことなどお話をいただきました。

韓国より大勢の牧師さんが志小に来られました！



牧師さんの中には、東日本大震災時に志小の体育館が避難所となったときに数多くのお手伝いをいただき、避難所の人々に心温まる支援をくださった方もおりました。韓国からのみなさんに、子どもたちのために学校の周りの草刈りを行っていただきました。

